



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

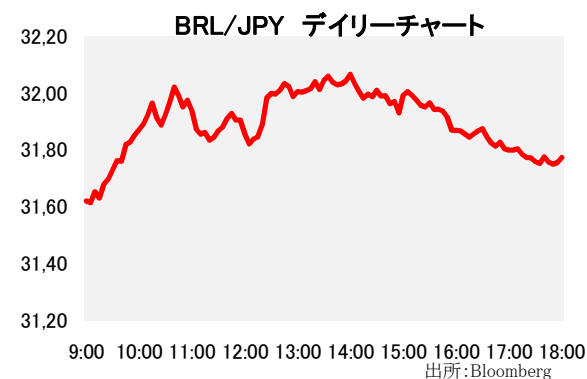
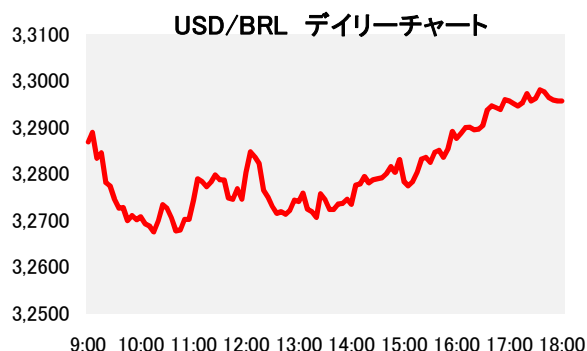
## 1. マーケット・レート

			7月6日	7月7日	7月8日	7月11日	7月12日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,3300	3,3670	3,3000	3,3090	3,2950	-0,0140
	BRL/JPY	Spot	30,43	29,93	30,47	31,06	31,77	+0,71
	EUR/USD	Spot	1,1100	1,1063	1,1051	1,1058	1,1061	+0,0003
	USD/JPY	Spot	101,32	100,78	100,54	102,79	104,73	+1,94
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,876	13,903	13,863	13,841	13,854	+0,013
	Future	1Year(p.a.)	13,282	13,307	13,195	13,193	13,205	+0,013
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,562	2,370	2,307	2,228	2,337	+0,109
	USD	1Year(p.a.)	2,693	2,600	2,527	2,439	2,488	+0,049
株式	Bovespa指数		51902	52015	53141	53960	54256	296
CDS	CDS Brazil 5y		318,99	322,18	309,17	305,78	295,28	-10,50
商品	CRB指数		189,956	185,702	187,173	186,707	190,228	+3,52

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.75%	0.78%	0.42%
小売売上高(前月比)	0.4%	-1.0%	0.3%
小売売上高(前年比)	-6.3%	-9.0%	-6.9%
広義小売売上高(前月比)	1.3%	-0.4%	-1.5%
広義小売売上高(前年比)	-7.4%	-10.2%	-9.2%
(米)NFIB中小企業楽観指数	93.9	94.5	93.8
(米)卸売在庫(前月比)	0.2%	0.1%	0.7%



## 3. 要人コメント

ブロード セントリス連銀総裁	英国のEU離脱選択が米国経済に与える最終的な影響はゼロに近いだろう
-------------------	-----------------------------------

## 4. トピックス

- 本日は英国でメイ内相の次期首相就任が確実にされたことが好感され、ポンドが大きく上昇したほか、株式市場等のリスク資産の買いが見られた。レアルは3.2880で寄り付いた後、伯中銀によるドル買い介入が実施されながらも、買いが優勢となり直ぐさま日中高値となる3.2660を付けた。しかし午後に入るとレアルはじりじりと反落、引け間際に本日の安値となる3.2990を付け、結局3.2950でクローズした。
- 英国でメイ内相の次期首相就任が確実になり、離脱選択後の不透明性の1要素が取り除かれたことを受け、ポンドはドルに対し大幅上昇。
- 世界的に株式相場が上昇し、英国民投票後の下げを埋めたことを背景にWTI原油先物が急反発、過去3カ月で最大の値上がりとなった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。